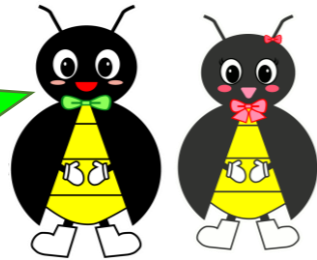


# 二条里づくりの会 便り 〔1・2・3月合併号〕



〔その1〕

## 普通救命講習、開催！ （くらし部会対応）



去る11月25日(土)、「自主防災組織」設立の一助にと平成28年度より始めた「普通救命講習(Ⅰ)」を、総勢14名の方々が受講されました。「二条で救急車を呼べば、30分は掛かる！」。故に、「心肺蘇生法やAEDの使用方法」等を学ぶ訳です。当日は、益田消防署よりお1人の消防士の方に来館して頂き、今回は二条地区消防団の団員：6名の参加もあり、「自分達が率先して、救命法を習得しなければ！」と、燃えて受講されました。参加費無料！来年度も開催します。皆さん、ふるってご参加下さい。

## 柿もぎ・干し柿作り体験＋ニホンザル・ニホンジカ 被害対策講習会！ （役員・運営委員、くらし部会対応）



採るのも、必死！



昼食は「絶品シシ井！」



ま彼る女でネツク柿は、ス！

去る11月26日(日)、昨年度のオンサイト研修以来交流が続いている、広大大学院たおやかプログラムの留学生24人が来益。有害鳥獣対策と初体験を兼ねて「柿もぎ・干し柿作り体験」をすると同時に、くらし部会主催の「ニホンザル・ニホンジカ被害対策講習会」に参加。当日は、わざわざ大型バスをチャーターしての遠征でした！  
先ず午前中、桂平町の岩本敏江さん宅前の「ハチマキ」(渋柿)を、皆で寄ってたかって採取！お昼は公民館に場所を移し、「絶品シシ井」を堪能！午後からは、干し柿作りに初挑戦！でも、さすがは広大大生ですね。すぐにコツをつかみ、皆上手に皮むきから紐付けまでこなしていました！干し柿作り終了後、講習会に特別参加してもらい、質問タイムでは留学生ならではの質問が飛び交い、答える側の県職員：石橋技師は必死の回答に冷や汗ものだったようです！最後は、一同揃っての集合写真撮影。出来上がった干し柿は各留学生にほぼ2連ずつ差し上げ、今後の注意点はレクチャーOK？  
今回の取り組みには、「有害鳥獣対策には放置果樹の撤去が重要！」との意味合いが込められています。また講習会の内容については、近年増加傾向である本地区での「サル・シカ」の被害軽減に資するべく行なわれたものであり、中々良い内容だったように感じています。  
当日の「絶品シシ井」作りは、可部早苗さん・真田ご夫妻を始め、ニュートンご夫妻も奮闘！準備は大変だった1日でしたが、こういう交流があってもいいんじゃないかと思われた、秋の1日でした。



当日、お世話になった本会の面々！



皆さん揃って、「ハイ、チーズ！」

## 「2017 みんなつながる地域交流会」、講演！ （役員対応、広島県庄原市）

去る12月2日(土)、庄原市社会福祉協議会のお招きで、上記交流会にて講演を行いました。  
当日は、品川勝典会長・岡崎三喜男副会長・林 壽人副会長・豊田センター長・堀江応援隊員が向かい、品川会長と岡崎副会長の2名が講演！演題は「人口増へ、定住の取り組み」なるもので、特に岡崎副会長に頑張って頂きました。  
庄原市とは、以前こちらからは視察に赴き、昨年9月13日(水)には35名の視察団を受け入れる等、交流が続いており、今回は藤山浩 先生からのご推薦もあつての講演発表となりました。  
ただ、あちらも先進地の中の1地区です。先方の田森自治振興区の発表やら、邑南町出羽地区の発表やら、「こちらもうかうかはしておられない！」と思わされたのが正直な感想です。



## 益田市連合自治会長会、 「有害鳥獣対策」視察！（役員対応）

去る12月8日(金)、益田市連合自治会長会のメンバー：16名が来館。今回は「二条の進んだ有害鳥獣対策をお伺いしたい！」との事で、ここは本会くらし部会運営委員、鳥獣被害防除隊捕獲班 班長の竹田尚則氏にお出ましを願いました。  
「当地区の有害鳥獣対策は防除が基本！」。今年度も「特定外来生物防除講習会」や「サル困い檻実証実験」に取り組んで来た本会の活動は、地区内の方々が思っておられる以上に地区外からの注目度が非常に高く、これからも視察の受け入れが続くと思われます。  
竹田さん曰く、「今年は、地区内でイノシシがほとんど獲れていません！」との事。防除の効果が徐々に出ているのかも知れませぬ。



来板竹まに田講したいも、て！

## お歳暮ふるさと便！ （なりわい部会）

今年の「二条ふるさと便(お歳暮)」は、12月5日(火)に注文を締め切り、14日(木)に発送しました。  
今年の中身は、二条米(Aセット:2.5kg、Bセット:3.0kg、佐田牧雄氏)、平子もち(A・B、(農)横尾衛門)、柚子みそ(A・B、(農)横尾衛門)、青豆きな粉(A・B、まるや)、銀杏(A・B、岡崎正信氏)、えごま茶(A・B、松本和子さん)、干し椎茸(B、(農)横尾衛門)、煎りえごま(B、愛栄集落営農組合女性部)、乾燥ぜんまい(B、豊田繁雄氏)の9種10品で、地区内外よりAセット:40個、Bセット:54個の心温まるご注文を頂きました。本当にありがとうございました。  
さて、お歳暮のメインは、何と言っても「二条米」です。今年は、佐田牧雄氏の作られた美味しいお米が選ばれ、各方面に送られて行きました。喜んで頂けたのではないのでしょうか。  
ここで、来年のお歳暮について提言をひとつ！送られた先からも送られた方からも聞いた話なのですが、「二条米だけのセットが欲しい！」との要望があります。これはある意味容易なことだと思われるので、来年度は是非とも「二条米単体セット」を用意したいものです。



盛り沢山のお歳暮です！



詰め込み3人衆！



大迫局長を始め、皆でハッスル！

## 〔その2〕

### 浜田市 まちづくり推進委員会・連合自治会協議会、視察！（役員対応）



説明中！



「サル囲い檻」を案内！



「つどい」も案内！



皆、大絶賛！

去る12月19日（火）、浜田市より2つの団体が視察に来られました。「全体的な取り組みを伺いたい」との申し出で、役員で対応。公民館内でPP（パワーポイント）による説明の後、「サル囲い檻実証実験」の現場と「お試し住宅 つどい」にもご案内。最後はほたる会館にて、柏友会加工部の女性陣5名に奮闘して作って頂いた「手作り昼食」を堪能しました！

今回、何故2つの団体が来られたかと言うと、浜田市も益田市と同じような「地域自治組織化」を目指しておられる中で、「まちづくり推進委員会」所属の35名は、組織が出来上がっている地区、そして「連合自治会協議会」所属の10名は、まだ組織が出来上がっていない地区なる由。

伺ってみると、中々他所も大変みたいです。こちら頑張らないといけませんね。

### 「保管庫整備事業」、ハウス入荷！（まちづくり活動特別補助金）



基礎砕石、搬入！



計画高、測量！



転圧状況！



上記、浜田市からの視察団が来館された同日の12月19日（火）の午後、今年度の「まちづくり活動特別補助金」で満額回答を受けた「保管庫整備事業」にて発注した特注ハウスが、福岡県から無事入荷。モナミ美容室前の土地に設置しました。先立つ16日に、佐田牧雄氏が砕石を搬入。搬入前日の18日午前中、竹田尚則氏と堀江応援隊員が測量した後、午後から松本光雄氏が敷き均しと転圧をして、準備万端！翌19日の搬入となりました。今後、強風での飛ばされ防止用のチェーンを張ったり内部に整理棚を作ってから、備品を運び込みます。また、来年度から本格的に「竹チップ・パウダー生産」に取り掛かったら、その保管庫としての役割を担ってもらいます。皆さん、乞うご期待下さい。

### 谷合農水副大臣、視察！（役員対応）



去る12月23日（土）、平成29年最後の締めくりとなる視察を受け入れました。何と農林水産省の谷合正明副大臣が、お付きも付けずたった1人お忍びで来館されたのです。尚、お仲間ではそれはいけないと思われたのか、吉野和彦島根県議会議員、永見おしえ益田市議会議員のご両名が同行。益田市からは、河上局長以下4名が随員。聞くところによると、時間が取れた時に「世情把握」の為、日本中を回っておられるとの由。当年44歳の若さながら、中々見込みのある人物でした。

今回は特に「有害鳥獣対策を聞きたい！」とお申し入れで、ここは竹田尚則氏にご登場願ひ、副大臣の質問への答弁は全てお任せ、大成功でした。



### 「保管庫整備事業」、ハウス完成！（まちづくり活動特別補助金）



設置から1月余り後の1月30日（火）、岡崎三喜男副会長の寄贈によりロール式ブラインド2個とカーテン一式が、新設ハウスの中に付きました。また2月11日（日）、佐田牧雄理事の寄贈により飛ばされ防止用の方塊ブロックとチェーンの引き張りが完了。そして最後2月22日（木）、また岡崎副会長の寄贈により木製棚と中古棚各種が、ハウスの中に揃いました。

今年度中に、備品の運び出しを行ないます。また事前連絡しますので、その節は皆様のご協力をよろしくお願い致します。

### 昨年12月以降の会合（全体）

12月 7日（木）	第8回 役員会
1月 18日（木）	第9回 役員会
1月 21日（日）	規約改正プロジェクトチーム 第3回会合
1月 25日（木）	第3回 合同部会
2月 13日（火）	なりわい部会 部会
2月 16日（金）	第10回 役員会

12月以降の会合では、「視察受入の計画」、「保管庫整備事業の進行」、「規約改正に対する進め方」、「5自治会に対する、改正規約案の提示及び協力依頼について」、「フォーラム in 山口への参加」、「視察受入時の入金状況報告」、「保管庫整備事業に付随する、土地賃貸借契約の進展状況」、「来年度の役員改選」、「本年度の活動報告・決算、来年度の活動計画・予算の部会毎の提示」、「来年度の視察受入情報」等が話し合われています。

そして3月には、「1回以上の役員会、及び合同部会」が予定されています。

### 堀江応援隊員より

私、昨年4月1日より当地区の応援隊員として勤務させて頂いて、早や1年が過ぎようとしております。その上で今年1月18日（木）の本会の役員会の席上で、来年度もう1年間のご推薦を頂きました。

地域魅力化応援隊員の職務は、各地域で立ち上がった地域自治組織での総合的な「企画・運営」だと思っておりますが、「あくまでも主人公は、二条地区に在住する地区民の方々全員！」だとも思い、肝に銘じております。「自治体内分権」の、益田市でのトップランナーとして活動を始められた二条地区の今後の行く末に思いを馳せ、胸躍る毎日です。

今後は、平成31年度以降に予想されている「地区振興センター（公民館）」の劇的な変革に対応すべく、また「二条里づくりの会」のご発展に微力ながら寄与すべく頑張ろうと決意しておりますので、これからもご指導・ご鞭撻、そして変わらぬご交誼の程、よろしくお願い申し上げます。

### 現在の活動と今後の活動（会長所感）

昨年の総会後から取り掛かった「規約の改正」作業は、昨年12月25日付けで連合自治会の方から回答を頂き、今年1月18日の役員会にて「5つの自治会に対して直接、今後の協力をお願いしよう！」ということに決し、1月末までの間で各自自治会をお願いした次第です。

この「規約の改正」作業が何故必要かということ、現在の規約では、国の大きな補助金等を獲得しに行こうとする場合、不十分だということです。そこで、本会と自治会との間の「見えない壁」を取り除き、一致団結して二条の輝かしい未来を希求すべく努力した結果、現在の経過を辿っている訳です。

来年度に入り、5月のゴールデンウィーク明けに本会の「平成30年度（定期）総会」が予定されております。その総会の議事として今回は、「規約の改正」と「役員改選」の大きな命題が上程されます。まだ2カ月以上先の話ではありますが、本会の役員・運営委員さんは勿論のこと、地区民全ての方々に「二条の将来像」に思いを致して頂き来る総会に臨んで頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。



二条里づくりの会  
会長  
品川勝典